

第四次国有林野施業実施計画書

第三次変更計画

(安芸森林計画区)

計画期間 [自 平成25年4月1日]
[至 平成30年3月31日]

[変更年月 平成28年3月]

四国森林管理局

第四次国有林野施業実施計画（安芸森林計画区）の変更について

【変更理由】

以下の理由により、国有林野管理経営規程（平成11年1月21日付け農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更する。

- ① 主伐再造林の推進に伴う、主伐の追加と更新の追加
- ② 密度調整が必要な林分について間伐の追加

【変更する項目】

- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
 - （4）伐採総量
 - （5）更新総量

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(4) 伐採総量

(単位:m³・ha)

区 分	林 地					林地 以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	—	5,886 (50)	5,886				
自然維持タイプ	33	—	33				
森林空間利用タイプ	—	2,120 (22)	2,120				
快適環境形成タイプ	—	—	—				
水 源 涵 養 タ イ プ	スギ分散伐区	210,983	3,608 (38)	214,591			
	ヒノキ分散伐区	54,370	12,778 (156)	67,148			
	スギ長伐期	—	219,831 (1,949)	219,831			
	ヒノキ長伐期	—	75,316 (791)	75,316			
	ヤナセスギ長伐期	—	116,319 (1,041)	116,319			
	複 層 林	1,626	19,446 (199)	21,072			
	スギ長伐期複層林	22,947	45,856 (389)	68,803			
	ヒノキ長伐期複層林	8,574	858 (7)	9,432			
	天然ヤナセスギ 択伐	—	2,194 (55)	2,194			
	天然ヤナセスギ 長伐期複層林	—	230 (1)	230			
	択 伐	—	3,301 (29)	3,301			
	ぼう芽分散伐区	5,214	—	5,214			
	施業群設定外	—	2,011 (12)	2,011			
	計	303,714	501,748 (4,667)	805,462			
合 計	303,747	509,754 (4,739)	813,501	30,000	843,501	—	843,501
年 平 均	65,777	102,255 (949)	168,032	6,000	174,032	—	174,032

注1: ()は間伐面積である。

注2: 年平均は、従前の年平均に当該計画変更による伐採量の増減量を残期間(年数)で除したものを加えて算出した数量である。

注3: 単位未満四捨五入により内訳と計が一致しない場合がある。

(再掲)市町村別内訳

(単位:m³)

市町村名	林 地					林地 以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
室戸市	—	33,201	33,201				
安芸市	20,207	118,665	138,872				
東洋町	28,300	5,097	33,397				
奈半利町	5,178	13,024	18,202				
北川村	91,685	145,022	236,707				
馬路村	158,377	194,745	353,122				

注:臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない

(5) 更新総量

区 分		山地災害	自然維持	森林空間	快適環境	水源涵養	合 計
		防止タイプ	タイプ	利用タイプ	形成タイプ	タイプ	
人工造林	単層林造成	—	—	—	—	408	408
	複層林造成	—	—	—	—	121	121
	計	—	—	—	—	530	530
天然更新	天然下種第1類	—	0	—	—	—	0
	天然下種第2類	2	—	—	—	142	144
	ぼう芽	—	—	—	—	84	84
	計	2	0	—	—	227	229
合 計		2	0	—	—	756	759

注:単位未満四捨五入により、計と内訳は必ずしも一致しない。